

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	くらんぷ		
○保護者評価実施期間	2025/2/7 ~ 2025/2/28		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 19名 (内1名裏面白紙)
○従業員評価実施期間	2025/2/28 ~ 2025/3/14		
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025/3/21		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	子ども一人ひとりの方を総合的に捉え、学習とその他の支援を組み合わせることで、より効果的な支援を目指しています。人は環境の一部であることから、子ども同士が互いに学び合い、共に成長できるような仲間づくりを常に心がけています。そのため、一人ひとりのアセスメントに基づき、スモールステップによる目標設定や環境調整を行い、子どもが負担感を感じることなく、主体的に活動できるよう支援しています。	職員が価値観を共有できるように考え方を浸透させていきます。

2	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	意欲を持って主体的に取り組んでいるか、退屈そうにしているか、常にそのような子どもの様子を確認しながらプログラムを進めています。	情報を取り入れ、引き出しを増やせるようにしていきます。
---	-------------------------------------	---	-----------------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時等の対応・保護者への周知	情報発信に弱さがあります。	HPを制作中です。各種マニュアルや非常災害対策などを掲載していきます。
2	環境・体制の整備	年齢が上がるにつれて狭さを感じている方がいらっしゃると思われます。	自由時間に過ごす部屋の選択肢を増やすために、静養室が使われていない時は、静養室を開放します。
3	父母の会の活動の支援・地域の他の子どもとの交流	人員や時間的な理由で実施が難しいです。	0ではなく、ミニマムな形で実施するように検討していきます。